

## 夏季手当交渉 最新情報はこちらから!



本部ホームページ

2022夏季手当コーナー

追加支給を求めよう!! コーナー

### JR労働者の力をあわせ 要求満額を勝ち取ろう!

は労使で同じであり、基本的スタンスが大きく食い違っているとは思わな

交際団は、物価上昇・生活必需品などの値上げにさらされ、この2年間の期

も労働者にとつても厳しい状況にあるとの認識を示した上で、賃金水準を決める中で、社員の生計費なども総じて考慮する要素の1つであるとして



31日までに行うこと。

# 2. 3ヶ月分の回答に対し 0. 7ヶ月分の追加を求める

## 本部申26号・2022年度夏季手当の追加支給を求める緊急申し入れ

### 生活のため・会社の発展のため 夏季手当3.0ヶ月分が必要だ

中央本部は6月7日、2022年度夏季手当について第3回団体交渉に臨み、経営側より「基準内賃金の2.3ヶ月分」とする回答を受けました。

東日本ユニオンは、JRの経営状況や取り巻く情勢、賃金の性質を考慮した上で、2022春闘ではベースアップの要求を行いませんでした。

社員の生活環境は厳しさを増しています。近年は期末手当の支給額が抑えられてきた一方で物価上昇が止まらず、ファストフードや大手飲料メーカーが値上げを公表す

### 社員の努力に応える回答を求める

第2回団体交渉は6月3日に行われました。本部交渉団は、経営側が示した直面する経営課題について認識を共有する

期末決算は最終損失を計上したものの、純利益を4074億円も向上させ、V字回復を実現した社員の努力に報いるように求めました。

新潟地本は5月13日、今事故の原因究明と、安全でゆとりのある作業環境を求め、申16号・新潟車両センター入出区車両における適正な労働時間の配置

3. 便回1563M新潟車両センター到着から到着点呼までの時間が僅少となつている理由を明らかにすること。

追い風も吹いています。経営体力の増強を目指す経営側と、賃金の引き上げを目指す労働組合の双方の目的が実現すること

3月に実施されたダイヤ改正以降、回1563Mで新潟車両センターまで便乗する運転士が、定時に運行しているにも関わらず到着点呼の指定時刻に間に合わない事象が発生しています。

留置線への到着から到着点呼時刻までの時間が僅少で余裕がないことから、性急な降車や歩行、線路横断を試みることに等しい乗務員の業務等の見直しにおいて新潟車両センター入出区に付帯する労働時間の考え方について明らかにすること。

1. 新潟車両センターにおける入区便乗・出区便乗に対する労働時間付与の考え方を明らかにすること。

## 本日団体交渉開催!

本部申26号  
2022年度夏季手当の追加支給を求める  
緊急申し入れ

2022年6月10日(金)  
10時00分より

職場からの力で  
要求を実現しよう!

